



市民ギャラリー
牧心書道
サークル作品展

牧心とは、「字を書くこと」によって、心を養うという意味を持っています。無心になって、紙に向かい筆を運ぶ。そこには日本人が忘れ去ろうとしている文化があります。

牧心書道サークルは、服部敦三先生指導のもと会員6人で第2・3・4の水曜日の午後8時から10時まで清和会館で活動されています。書道は初心者にも初めやすく、時を忘れて夢中になれる日本の古き良き文化です。書道に興味のある方、一緒に筆を運んでみませんか？一度、ぜひ作品をご覧ください。どうぞ。



期間
3月1日(水)～3月31日(金)
平日の8時30分～17時15分
場所
土山支所1階ロビー
問い合わせ
土山支所 TEL 66-1101 FAX 66-1564



おじいさん、おばあさんと一緒に
タイムスリップ

おじいさんとおばあさんは少し難しいです。



シルバー&キッズ
ふれあい広場

11日(土)、水口文芸会館で行われたこのイベントにはコマ廻し、あやとり、お手玉など、昔の遊びが体験できるとあって子どもたちが多数集まりました。

これは甲賀市シルバー人材センターが主催したもので、先生役には会員の皆さんが当たりました。子どもの頃良く遊んだ昔の遊びを子どもたちに教えるとあって、教える姿は真剣そのもの。昔の勘を取り戻すには少し時間がかかったかもしれませんがね。

子どもたちはもちろん、参加したおじいさん、おばあさんも子どもの頃の顔に戻り、笑顔で一杯の一日となったようです。



おじいさんと一緒に工作

地域の方々と交流
信楽小学校

ふれあい祭



教わりながら牛乳パックでペン立て作り

第2回となる今回も地域から約50人の方々協力していただき、もちつきや粘土でタヌキ、また牛乳パックでペン立てなどを作りました。

地域の方々との『ふれあい』を大切にしたいとの思いから始まったこの「ふれあい祭」、普段とは少し違った形での授業ですが、作業を教えてもらう児童たちも参加した地域の方々も笑顔でいっぱい、この『ふれあい祭』を通して児童たちも様々なことを学んだのではないのでしょうか。

粘土でタヌキ作り

